



誠之小だより

＜学校教育目標＞ 自ら学び心豊かでたくましい子どもを育てる



学校HP

津市立誠之小学校

令和5年度 第8号

1月24日(水)(文責 校長)

令和5年度まとめの3学期

1月9日(火) 令和5年度の3学期が始まりました。また、校内に元気な子どもたちの声が戻ってきました。朝、登校してきた児童のにこやかな笑顔をみたり、「〇〇に行って楽しかったよ」という声を聞いたりする中で、全体的には大きな事故やケガ等もなく過ごせたように思います。

一方、元旦に発生した、能登地方を中心とする震災のため、いまだ大変な状況の人々がたくさんいます。このような中、始業式の校長先生の話として、「このように、みんなで始業式が行われることは当たり前のことではないんだよ」「防災についてそれぞれがしっかりと考え、一日、一日を大切にしていこうね。」という話をしました。

短い学期ですが、学年のまとめと、次の学年に進むための準備をする大切な期間になります。昨年末からインフルエンザやコロナ感染症で休む児童も見られます。これまでと同様の対策をしっかりと取りながら、体調を崩さず、みんな仲良く、楽しい3学期が過ごせるようがんばってほしいと思います。



きりたん祭りを開催しました

2学期末の12月11日(月)から約1週間、2・3限の間の20分休みの時間に、北校舎1階のなかよしホールで、特別支援学級(きり組・たんぼ組)主催の「誠之小学校 きりたん祭り」を開催しました。特別支援学級在籍児童の自立や基本となる力を養うためと、通常学級在籍児童との交流活動を通して、お互いのよさに気づかせる目的で実施しました。

「UFOキャッチャー」と「的当てコーナー」でゲームを進行する子どもたちと、参加する子どもたち双方とも、笑顔いっぱい楽しい時間が持てました。先生たちもお客さんとして参加し、手づくりの参加賞をもらいました。



大谷翔平選手からグローブをいただきました

昨年、米ロサンゼルス・ドジャーズの大谷翔平選手から全国の小学校にグローブが贈られるという、嬉しいニュースが報道されました。その後、たくさんの児童から「大谷選手のグローブ届いた？」と質問されました。そのグローブが1月19日（金）に誠之小学校にも届きました。

グローブはジュニアサイズで、右利き用2個と左利き用1個。大谷選手のサインがプリントされています。全校児童に、グローブをお披露目したあと、児童全員が大谷選手のメッセージにあるように、このグローブを仲良く使用できるようにしたいと思います。大谷選手ありがとうございます。

大谷選手のメッセージも同封されていたので一部紹介します。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私を充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

野球しようぜ 大谷翔平



○校長のつぶやき

1月1日午後4時10分ごろ、石川県能登地方で大きな地震が発生しました。刻々と変わる情報をととても不安な気持ちでテレビを見ていました。私が教員として赴任してから、阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、そして能登半島地震など大きな地震が発生しています。学校においては、日頃から自然災害について関心と正しい知識を持たせるとともに発生時の行動の仕方を指導しています。学校は、児童が学校にいる場面での訓練を行っています。しかし、いつどこで地震に遭遇するかわかりません。学校、家庭、地域で連携を取り、命を守る行動や防災教育について考える必要がとあらためて強く思いました。

いまだ、能登地方で学校に行けない子どもたちや苦しんでいる人々がたくさんいる状況の中で、復興にむけ、私たちに何ができるのか考える今日この頃です。

《今後の主な行事》

1月 26日（金）授業参観2限・PTA 廃品回収、奉仕作業

久居中新入学保護者説明会（午後）

30日（火）6年薬物乱用防止教室

2月 1日（木）5年みえスタディーチェック1・2限



日（木）新入学児童教材販売